

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場会社名 朝日工業株式会社 上場取引所 大
 コード番号 5456 URL <http://www.asahi-kg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤松 清茂
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 中村 紀之 (TEL) 03-3987-2161
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	10,315	△4.2	45	—	73	—	△20	—
24年3月期第1四半期	10,767	0.4	△118	—	△91	—	△79	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △18百万円(—%) 24年3月期第1四半期 △92百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△297.68	—
24年3月期第1四半期	△1,138.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	40,948	17,969	43.9	256,709.10
24年3月期	42,676	18,268	42.8	260,977.99

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 17,969百万円 24年3月期 18,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3,000.00	—	4,000.00	7,000.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	3,000.00	—	4,000.00	7,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	11.4	550	—	500	—	250	—	3,571.43
通期	48,000	10.7	1,200	517.9	1,100	407.4	600	—	8,571.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	72,000株	24年3月期	72,000株
----------	---------	--------	---------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	2,000株	24年3月期	2,000株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	70,000株	24年3月期1Q	70,000株
----------	---------	----------	---------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、一部に緩やかな回復基調が見られたものの、電力供給に対する懸念など、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況のもとで、当社グループの各事業は、積極的かつ効率的な営業活動と電力料金値上げを踏まえた製造コストダウン活動に注力しましたが、鉄鋼建設資材事業の主要需要先である建設業の需要回復が当初の予想通りに進まなかったことから、当第1四半期連結累計期間の業績に大きな影響を与えました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は10,315百万円(前年同期比4.2%減)、営業利益は45百万円(前年同期は営業損失118百万円)、経常利益は73百万円(前年同期は経常損失91百万円)、四半期純損失は20百万円(前年同期は四半期純損失79百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

①鉄鋼建設資材事業

建設需要が依然本格的な回復基調に至らぬ中、きめ細やかな営業活動を進めてまいりましたが、鋼材の荷動きが鈍かったため、販売価格、販売数量とも前年同期を下回る結果となり、減収となりました。利益面では、電力料金の大幅な値上げに対して、コストダウン活動を強化しましたが、電力料金値上げ分を吸収するには至りませんでした。一方で、主原料である鉄スクラップ価格が低位で推移し販売価格との値差が広がったことから、前年同期と比べ増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は6,440百万円(前年同期比8.6%減)、セグメント利益は83百万円(前年同期はセグメント損失87百万円)となりました。

②農業資材事業

肥料事業では、主力製品である有機肥料の販売拡大を積極的に進めてまいりましたが、平成24年6月からの製品価格改定が、前期と比べ横ばいであったことから、前年同期のような駆け込み需要が発生せず販売数量は減少しました。しかし、昨年2度の価格改定による製品値上げにより、販売単価が上昇していることから、前年同期と比べ増収となりました。利益面では、販売価格の上昇と製造コストの低減により、前年同期と比べ増益となりました。

園芸事業では、ホームセンターでの春の園芸企画に多くの銘柄が採用されたことにより、前年同期と比べ増収となりました。

種苗事業では、大玉トマト「アニモ」の茨城県での新規取扱いや熊本県での拡販などにより、栽培面積が拡大し、前年同期と比べ増収となりました。

乾牧草事業では、東北地区での販売数量が拡大したことから、前年同期と比べ増収となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は3,349百万円(前年同期比5.4%増)、セグメント利益は298百万円(前年同期比7.2%増)となりました。

③環境ソリューション事業

当期中の官公庁受注の減少を補うべく放射能測定などの分析業務の拡大を図ったことにより、前年同期に比べ増収となりましたが、当初計画にまでは至りませんでした。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は138百万円(前年同期比3.1%増)、セグメント損失は11百万円(前年同期はセグメント損失33百万円)となりました。

④砕石砕砂・マテリアルリサイクル事業

砕石砕砂事業では、当社の大手取引先の1社が生コンクリート事業から撤退したこと、さらに主要販売エリアの一部での需要低迷により、販売数量が減少しました。また、マテリアルリサイクル事業では、対象地区での産業廃棄物集荷量が減少しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は395百万円(前年同期比4.5%減)、セグメント損失は10百万円(前年同期はセグメント利益17百万円)となりました。

⑤その他

報告セグメント以外の事業業績は、売上高は104百万円(前年同期比11.8%減)、セグメント損失は2百万円(前年同期はセグメント利益3百万円)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、上記各セグメント別売上高の合計からセグメント間の内部売上高112百万円を差引き、10,315百万円となり、営業利益は、上記各セグメント別利益または損失の合計からセグメント間の取引消去額、および管理部門経費など各事業に帰属しない全社費用の合計312百万円を差引き、45百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は18,226百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,303百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、受取手形及び売掛金の減少1,173百万円、現金及び預金の減少507百万円、原材料及び貯蔵品の増加179百万円、商品及び製品160百万円の増加等であります。

固定資産は、22,721百万円となり、前連結会計年度末に比べ425百万円の減少となりました。主な要因といたしましては、有形固定資産370百万円の減少等であります。

この結果、資産合計は40,948百万円(前連結会計年度末比1,728百万円減)となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、18,506百万円となり、前連結会計年度末に比べ917百万円の減少となりました。主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金の減少980百万円、設備関係未払金(その他)の減少422百万円、賞与引当金の減少226百万円、設備関係支払手形(その他)の減少146百万円、未払費用(その他)の増加472百万円、短期借入金460百万円の増加等であります。

固定負債は、4,472百万円となり、前連結会計年度末に比べ512百万円の減少となりました。主な要因といたしましては、長期借入金415百万円の減少等であります。

この結果、負債合計は22,978百万円(前連結会計年度末比1,429百万円減)となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は17,969百万円となり、前連結会計年度末に比べ298百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、利益剰余金300百万円の減少等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末42.8%から43.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月10日に公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,327,720	1,820,471
受取手形及び売掛金	7,869,957	6,696,863
商品及び製品	6,999,313	7,159,823
原材料及び貯蔵品	1,766,327	1,946,014
その他	573,526	608,278
貸倒引当金	△7,381	△5,229
流動資産合計	19,529,463	18,226,221
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,958,093	3,914,862
機械装置及び運搬具(純額)	12,579,055	12,266,853
土地	2,625,758	2,629,640
その他(純額)	1,090,400	1,071,361
有形固定資産合計	20,253,307	19,882,718
無形固定資産	771,354	738,736
投資その他の資産	2,122,608	2,100,514
固定資産合計	23,147,270	22,721,968
資産合計	42,676,734	40,948,190
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,405,212	7,424,752
短期借入金	5,115,000	5,575,000
1年内返済予定の長期借入金	1,330,000	1,330,000
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
未払法人税等	55,891	47,737
賞与引当金	337,462	110,959
その他	4,120,127	3,958,102
流動負債合計	19,423,694	18,506,552
固定負債		
社債	180,000	180,000
長期借入金	2,455,000	2,040,000
退職給付引当金	1,052,977	1,053,409
その他	1,296,602	1,198,591
固定負債合計	4,984,580	4,472,000
負債合計	24,408,274	22,978,553

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,190,000	2,190,000
資本剰余金	1,802,000	1,802,000
利益剰余金	14,374,670	14,073,832
自己株式	△293,311	△293,311
株主資本合計	18,073,359	17,772,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160,964	132,906
為替換算調整勘定	34,135	64,208
その他の包括利益累計額合計	195,099	197,115
純資産合計	18,268,459	17,969,636
負債純資産合計	42,676,734	40,948,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	10,767,817	10,315,953
売上原価	9,102,710	8,460,344
売上総利益	1,665,106	1,855,609
販売費及び一般管理費	1,783,148	1,810,505
営業利益又は営業損失(△)	△118,041	45,104
営業外収益		
受取利息	136	134
受取配当金	11,581	14,390
持分法による投資利益	57,128	60,005
その他	20,086	14,149
営業外収益合計	88,931	88,680
営業外費用		
支払利息	29,481	26,307
売上割引	25,224	25,618
その他	7,611	8,442
営業外費用合計	62,318	60,367
経常利益又は経常損失(△)	△91,428	73,416
特別損失		
固定資産処分損	21,943	12,232
投資有価証券評価損	—	78,359
その他	2,072	—
特別損失合計	24,015	90,591
税金等調整前四半期純損失(△)	△115,444	△17,174
法人税、住民税及び事業税	3,705	20,346
法人税等調整額	△39,468	△16,683
法人税等合計	△35,762	3,663
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△79,682	△20,837
四半期純損失(△)	△79,682	△20,837

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△79,682	△20,837
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,540	△28,057
為替換算調整勘定	9,761	30,072
その他の包括利益合計	△12,778	2,015
四半期包括利益	△92,461	△18,822
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△92,461	△18,822
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	鉄鋼建設資材 事業	農業資材事業	環境ソリュー ション事業	砕石砕砂・ マテリアルリ サイクル事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	7,046,009	3,178,162	105,435	412,916	10,742,525	25,291	—	10,767,817
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	17	28,663	1,118	29,799	93,534	△123,333	—
計	7,046,009	3,178,180	134,099	414,035	10,772,324	118,826	△123,333	10,767,817
セグメント利益 又は損失(△)	△87,737	277,930	△33,424	17,380	174,148	3,210	△295,400	△118,041

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントの業務請負事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△295,400千円には、セグメント間取引消去608千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△296,008千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントなどに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	鉄鋼建設資材 事業	農業資材事業	環境ソリュー ション事業	砕石砕砂・ マテリアルリ サイクル事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	6,440,657	3,349,667	107,762	394,712	10,292,799	23,154	—	10,315,953
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	37	30,479	734	31,252	81,680	△112,932	—
計	6,440,657	3,349,705	138,242	395,447	10,324,052	104,834	△112,932	10,315,953
セグメント利益 又は損失(△)	83,738	298,027	△11,052	△10,704	360,008	△2,516	△312,388	45,104

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントの業務請負事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△312,388千円には、セグメント間取引消去428千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△312,817千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントなどに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。